

# 「教育 DX」 対抗軸としての教育実践

ICT 教育に  
どう立ち向かうか

講演

「世界に広がる ICT 教育の見直し  
～失ってはならない大切なもの」

講師 田中康寛 大阪教文センター事務局次長

シンポジウム

コーディネーター 山口 隆 大阪教文センター代表

小学校報告 安田悠希さん (6年教科・授業)

中学校報告 山地麻衣さん (学年のとりくみ)

3月20日(木) 13時半～16時半  
たかつガーデン 3Fローズ

資料代500円(サポーター無料)

大阪教育文化センター  
Tel. 06-6768-5773



# 「教育 DX」 対抗軸としての教育実践

ICT 教育に  
どう立ち向かうか

1人1台端末, GIGA スクール構想, 教育 DX…等, 「教育のデジタル化」が強く叫ばれています。そうした中, 教育の超デジタル化を推しすすめてきたスウェーデンでは, 国を挙げて「デジタルからアナログ(紙の教科書)」へ移行しつつあります。

端末の使いすぎによる, 子どもの成長・発達に与える悪影響などが世界各国の論文でも取り上げられ, 日本では闇雲に ICT 機器に授業を任せるなど, 教師の専門性に関わる事例なども現れています。学校現場のあらゆることが「デジタル化」する中で, 様々な矛盾も現れてきています。いまや「教育のデジタル化」によって, 教育のあり方そのものが問われつつあります。

大阪教文センターは, こうした「教育のデジタル化」の実態や ICT 先進国の状況を明らかにするとともに, 「教育 DX」等に関する問題提起と対抗軸としての実践報告をおこなっていきます。

【講演】…田中康寛 大阪教文センター事務局次長

「世界に広がる ICT 教育の見直し～失ってはならない大切なもの」

【シンポジウム】

コーディネーター 山口 隆 大阪教文センター代表

報告 小学校 安田悠希さん (6年国語「海の命」教材研究と授業)

中学校 山地麻衣さん (未来につながる文化発表会の値打ち)

世界に広がる  
ICT教育の見直し  
～失ってはならない  
大切なもの